学校番号	303

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　公共」　（帝国書院）						
副教材等	2026 ズームアップ公共資料 新訂版（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代の日本や世界が抱える諸課題を理解し、「課題の改善に向けて社会がすべきことは何か」「自分にできることは何か」を考える。
・授業の中で自分の意見を考え、表現する。自分ひとりだけの意見ではなく、クラスメイトの意見も参考にし、広い視点で物事を考える。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
現代の日本及び国際社会の政治・経済に関する基本的な知識を身につけるとともに、先人の思想について基礎的な知識を得る。
【思考力、判断力、表現力等】
日本をはじめとする国際社会の政治機構および経済の諸課題について考察を深めるとともに、現代社会で生きていくために必要な倫理観について理解を深める。
【学びに向かう力、人間性等】
現代の社会におけるさまざまな課題について、自らテーマを設定して、資料を収集・活用しながら問題解決のための主体的な姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の社会システムと諸課題の原因について、世界や日本の先哲の知恵や科学的な探究の成果、歴史、または他の知識と関連付けながら理解し、身についている。	現代の社会システムへの評価と諸課題を普遍的理念や歴史的観点、または現代を生きる我々の価値観から思考したり、身近な事例や資料を活用したりしたうえで、自らの意見を適切な過程を踏み表現している。	現代の社会システムと諸課題について、自分たちのこととして受け止め、公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会にかかわろうとしていることが学習に取り組む姿勢にあらわれている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	社会の中の私たち	・青年期と社会参画 ・宗教・思想・伝統文化と社会	a:青年期における自己と社会のあり方、その社会を形成する伝統や文化、宗教、古来の日本人の考え方を理解し身につけている。 b:青年期・現代社会・宗教・思想にかかわる資料を収集し、現状や特色について思考し、自らの意見や主張をわかりやすく表現している。 c:公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会にかかわろうとしている。	定期考査 レポート	定期考査 プリント レポート 発表	プリント レポート 発表
	思想から学ぶべきもの	・倫理的な見方・考え方	a:先哲の考え方から個人や社会全体の幸福・公正を重視する考え方を理解し身につけている。 b:先哲の思想や、その思想に関する身近な事例を活用、公正と正義に関する資料を収集し、その内容を思考・判断し、最終的に自らの意見や主張をわかりやすく表現している。 c:公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会にかかわろうとしている。	定期考査 レポート	定期考査 プリント レポート 発表	プリント レポート 発表
	私たちの社会の基本原理	・社会の基本原理と憲法の考え方	a:近代立憲主義のあゆみと公共的な空間における基本的原理としての日本国憲法の考え方を理解し身につけている。 b:日本国憲法の考え方に基づき、政治や憲法のあるべき姿を判断、公共的な空間に生じる課題を考察し、自らの意見や主張をわかりやすく表現している。 c:　公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会にかかわろうとしている。	定期考査 レポート	定期考査 プリント レポート 発表	プリント レポート 発表

2学期	私たちと法	・法の意義と司法参加	a:きまりの概念を理解し、社会における法の役割や機能に関する知識を身につけている。 司法参加の重要性を理解し、司法・裁判・金融の問題点や注意点に関する必要な情報を適切かつ効果的に収集・処理できる。 b: 法に基づいて社会を形成するという基本的な考え方を持ち、ある主題について、自らの意見や主張を、事実をもとに論拠を持って表現している。 c:現代の諸問題に関するテーマについて法の役割や意義をもとに、多様な契約及び消費者の権利と責任や社会参加に付随する課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	定期考査 レポート	定期考査 プリント レポート 発表	プリント レポート 発表
	私たちと政治	・民主政治と政治参加 ・国際政治の動向と平和の追求	a:グローバル化に伴う多様な政治体制の存在と意義を身につけている。 b:日本の政治に興味を持ち、自らの意見を社会に反映させる参加方法を実践しようとする。 c:異なる政治体制の利点欠点を知り、相互理解と共存への意見を説明しようとする。	定期考査 レポート	定期考査 プリント レポート 発表	プリント レポート 発表

	私たちと経済	・市場経済の仕組み ・豊かな社会の実現	a:資本主義や社会主義など学術的側面を理解したうえで、実際に活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身につけている。 b:現代における市場経済の具体的な課題や展望について、多面的・多角的な視点から、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c:雇用と労働問題、社会保障の充実・安定化などに関わる課題の解決を模索し、また自分のお金をどのように増やすか株式の視点など、自分の将来にかかわることと捉え、主体的に社会にかかわろうとしている。	定期考査 レポート	定期考査 プリント レポート 発表	プリント レポート 発表
3学期	国際経済の動向と格差の是正	・国際経済のしくみ	ａ:経済の国際化と総合依存関係の深まりに関して、国際分業の意味や自由貿易の意義、外国為替相場の仕組みなどを理解し、知識を身に着けている。 ｂ:国際機関や自由貿易協定の知識を用いて、為替相場安定や自由貿易推進へのシステムやルールをわかりやすく説明し、具体的に表現できる。 ｃ:自由貿易の推進や、国際社会における社会の貧困や格差の解消にむけて、社会で主体的に関わろうとしている。	定期考査 レポート	定期考査 プリント レポート 発表	プリント レポート 発表

	持続可能な社会の実現に向けて	・課題探究学習	ａ：これまでの学習を通じ、将来に守り、発展させるべき法・政治・経済・社会・文化などの財産を体系としてまとめ、身につけている。 ｂ：法・政治・経済・社会・文化などの財産を守り、発展させる方法を構想し、表現している。 ｃ：法・政治・経済・社会・文化などの財産を守り、発展させるべく、主体的にかかわろうとしている。	定期考査 レポート	定期考査 プリント レポート 発表	プリント レポート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度